

平成 26 年 3 月 31 日
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

山田石油株式会社で「グリーンプロジェクト支援ローン」を成約

株式会社三菱東京 UFJ 銀行(頭取 平野 信行)は、山田石油株式会社(代表取締役 山田 正敏)と、お客さまの設備投資が環境に及ぼす影響等を調査し、その結果に基づく環境配慮の具体的な取組の計画とモニタリングを金融機関が実施する融資制度である「グリーンプロジェクト支援ローン(以下、「本商品」)」を成約しました。

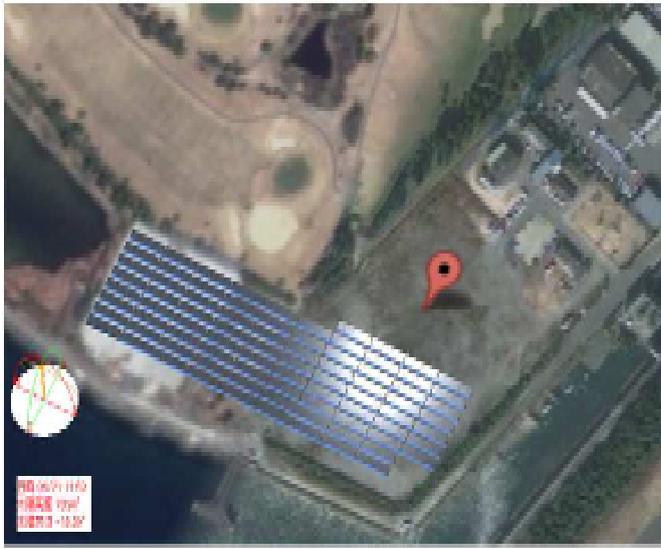
対象の投資は、山口県下松市にある工業団地地区に発電容量約 1MW の太陽光発電設備を建設し、温暖化対策の促進に寄与する投資となります。具体的には、以下の取り組みを計画しております。

- ✓ 再生可能エネルギーである太陽光発電による温暖化防止
- ✓ 建設機械の稼働による大気汚染や騒音、振動の影響を低減させるため、排ガス対策型建設機械及び低騒音型建設機械の使用に努めるとともに、工事車両のアイドリングストップや安全走行の厳守
- ✓ 工場排水は沈砂層へ貯留後、公共用水域へ放流するなど、周辺環境への影響を配慮

上記取り組みに加え、環境アセスメント士と共に、自発的な環境影響評価を実施し、ホームページへの環境取組の記載など、地域関係者との交流も実施することで、環境省「グリーンファイナンス促進利子補給金制度」における融資利率の 2%を限度とした 5 年間の利子補給の交付も受ける予定です。なお、本制度の第二回審査にて承認された案件となります。

引き続き、三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG 環境行動原則」に基づき、引き続き、本業を通じたお客さまの環境対策を支援してまいります。

<太陽光パネル完成イメージ図>



以上